

平成 19 年 5 月 22 日

各 位

東 京 都 渋 谷 区 東 1 - 2 6 - 2 0
 ア ル フ ァ グ ル ー プ 株 式 会 社
 代 表 取 締 役 会 長 吉 岡 伸 一 郎
 (J A S D A Q ・ コード番号3322)
 問 合 せ 先
 取 締 役 管 理 本 部 長 猪 野 由 紀 夫
 電 話 番 号 03-5469-7300 (代 表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 25 日の決算発表時に公表しました平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) の連結業績予想および平成 19 年 2 月 16 日に公表しました平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) の個別業績予想について、下記のとおり修正いたします。

1. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
前 回 発 表 予 想 (A)	18,800	180	80
今 回 修 正 予 想 (B)	23,313	259	40
増 減 額 (B - A)	+ 4,513	+ 79	39
増 減 率	+ 24.0%	+ 44.2%	49.9%
前 期 実 績	13,879	32	94

【連結業績予想の修正理由】

売上高および経常利益につきましては、モバイル事業において、番号ポータビリティ導入にあわせて各通信事業者が新サービスの開始および新機種の発売を行うなど、販売面の支援も重なり、当社グループは年間 44 万台 (前年同期比 26.9%増) の販売を実現し過去最高の販売台数となり、売上高および経常利益が前回を上回る業績となりました。

当期純利益につきましては、特別損失において、固定資産除却損 17 百万円、オフィス移転費用 3 百万円が発生し、さらに、今後の繰延税金資産の回収可能性につきまして慎重に検討を行った結果、法人税、住民税及び事業税を 232 百万円、法人税等調整額 41 百万円となり税金費用が増加したことにより、前回を下回る業績となりました。

2．平成 19 年 3 月期の個別業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
前 回 発 表 予 想 （ A ）	4,271	50	25
今 回 修 正 予 想 （ B ）	4,916	174	95
増 減 額 （ B - A ）	+ 645	+ 124	+ 70
増 減 率	+ 15.1%	+ 248.8%	+ 280.0%
前 期 実 績	6,102	142	71

【個別業績予想の修正理由】

売上高につきましては、オフィスサプライ事業の「カウネット」の広告宣伝活動が強化され、TVコマーシャルに有名タレントを起用した「今、カウネットがおもしろい！！」キャンペーンを展開し、新規顧客の獲得や既存顧客の利用促進が行われました結果、カウネットの売上が計画を上回る結果となりました。

経常利益、当期純利益につきましては、本社管理部門におきまして、販売費及び一般管理費を圧縮したことにより前回計画を上回る業績予想となりました。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき予想したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、これらの予想値と異なる場合がありますことをご承知おきます。

以上